

令和2年3月定例教育委員会

- 開催日時 令和2年3月23日(月) 13時00分～14時10分
- 開催場所 教育委員室(県庁22階)
- 出席委員等
教育長 柴原 宏一
教育長職務代理者 川上 美智子
委員 内藤 學
委員 江原 陽子
委員 中田 俊之
委員 市原 健一
委員 庄司 一子

※ 事務局出席者については、別紙のとおり

○ 議 事

1 報 告

公 開 1 令和3年度採用茨城県公立学校教員選考試験について (義・高・特・保)

2 専決報告

公 開 専決第10号 令和元年度茨城県一般会計補正予算案に対する同意の専決について (財務課)

3 議 案

公 開 第53号議案 茨城県教育庁組織規則等の一部を改正する規則について (総務課)

公 開 第54号議案 茨城県教育委員会の任命に係る技能労務職員の給与等に関する規則の一部を改正する規則について (総務課)

公 開 第55号議案 教職員の旅費の調整基準に関する訓令の一部を改正する訓令について (総務課)

公 開 第56号議案 茨城県県立学校処務規程の一部を改正する訓令について (高校教育改革・中高一貫校開設チーム)

公 開 第57号議案 茨城県教育研修センター管理規則の一部を改正する規則について (高校教育課)

非公開 第58号議案 茨城県生涯学習審議会委員及び茨城県社会教育委員の解嘱及び委嘱について (福利厚生課)

非公開 第59号議案 令和2年度教育庁等部課長級職員の人事について (総務課)

非公開 第60号議案 令和2年度茨城県市町村立学校校長の人事について (義務教育課)

非公開	第 61 号議案	令和 2 年度茨城県立中学校，高等学校及び中等教育学校校長等の人事について	(高校教育課)
非公開	第 62 号議案	令和 2 年度茨城県立特別支援学校校長の人事について	(特別支援教育課)
非公開	第 63 号議案	教育長の辞職の同意について	(総務課)
4 協議 公 開	1	茨城県立学校の教育職員の業務量の適切な管理に関する規則の制定について	(特別支援教育課)

※ 非公開の議案等については，会議録は公開されません。

○ 会議録

1 開 会

教育長から開会の宣言があり、非公開審議項目についての提案がなされ、各委員から了承されました。

2 議 事

【公 開】

報告 1 令和 3 年度採用茨城県公立学校教員選考試験について

(義務教育課長) 資料に基づき説明

【主な質疑・意見等】

(川上委員) 栄養教諭の枠が狭まってきていますが、これはもう既に充足してしまったのか、あるいは拡大はしないでこのままいくのか、方針を含めて教えてください。

(保健体育課長) 栄養教諭につきましては、養護教諭の配置とは異なりまして、1校に1人の配置ではないというのは、ご承知のとおりだと思います。
標準法によって、単独調理場、共同調理場の規模により、定数が定められています。今後は、学校の統廃合や調理場の統廃合、それから児童生徒数の減少により、毎年、定数減も見込まれているのが現状です。その年の退職者数や再任用者数により、今後も4名程度の採用になると考えられます。

(江原委員) 養護教諭について、現場の学校では養護教諭の複数配置を含めて、必要感が高まっているという状況の中で、採用予定の人数について、どのようにお考えいただいていますか。

(義務教育課長) 養護教諭の採用数は、平成27年は20人でした。その後28年から25人、30年度から28人と少しずつ上げていきましたが、複数配置等を含め正規の任用をしていくという観点から、昨年より更に増やして37人としたので、今後この37人で推移をさせながら、しっかりと配置をしていきたいと考えています。

(内藤委員) 参考までに新規採用者の平均年齢を教えてください。

(義務教育課長) 採用年齢の上限を撤廃したので、今年は少し上がって、小中学校でだいたい27歳です。昨年度は25.4歳から25.9歳程度でしたので、1歳くらい上がっています。
高等学校が27.6歳、特別支援学校が29.2歳、養護教諭・栄養教諭・実習助手が25歳程度、特別支援の実習助手が32.7歳となっています。

専決第10号 令和元年度茨城県一般会計補正予算案に対する同意の専決について

(財務課長) 資料に基づき説明

【主な質疑・意見等】

(中田委員) 保護者に対して返還するために要する経費とありますが、保護者には3月分を返還するという事ですか。

(保健体育課長) 3月に使うべく食材等でキャンセルできなかった部分，その分を学校が買い取って支払った分について，補助するということになります。
学校給食費について，食べていない分の保護者の支払いはありません。

※ 専決第10号については，原案どおり承認されました。

第53号議案 茨城県教育庁組織規則等の一部を改正する規則について

(総務課長) 資料に基づき説明

【主な質疑・意見等】

特になし

※ 第53号議案については，原案どおり可決されました。

第54号議案 茨城県教育委員会の任命に係る技能労務職員の給与等に関する規則の一部を改正する規則について

(総務課長) 資料に基づき説明

【主な質疑・意見等】

(中田委員) 会計年度任用職員に支給する給与等で，ほぼ常勤職員と同等の給与を支給するということになったということですか。

(総務課長) 給料は学歴に関わらず高卒ストレートの給料で初任給を決定していくので，そういう意味ではほぼ同一賃金になっているのですが，最高初任給が設定されて，上限があります。

(中田委員) 旅費は一般職員と同様に支給となっていて，赴任旅費は支給しないとなっているのですが，赴任旅費が一般職員には支給されるということですね。

(総務課長) 支給されます。

(中田委員) やはり若干の差はあるのですね。

※ 第54号議案については，原案どおり可決されました。

第55号議案 教職員の旅費の調整基準に関する訓令の一部を改正する訓令について

(総務課長) 資料に基づき説明

【主な質疑・意見等】

特になし

※ 第 55 号議案 については、原案どおり可決されました。

第 56 号議案 茨城県県立学校処務規程の一部を改正する訓令について

(高校教育改革・
中高一貫校開設チ
ームリーダー) 資料に基づき説明

【主な質疑・意見等】

特になし

※ 第 56 号議案 については、原案どおり可決されました。

第 57 号議案 茨城県教育研修センター管理規則の一部を改正する規則について

(高校教育課長) 資料に基づき説明

【主な質疑・意見等】

特になし

※ 第 57 号議案 については、原案どおり可決されました。

協議 1 茨城県県立学校の教育職員の業務量の適切な管理に関する規則の制定について

(特別支援教育課) 資料に基づき説明

【主な質疑・意見等】

(川上委員) 例外の部分ですが、「1 箇月について 100 時間」とかなり多いかと思いますが、いかがですか。

(特別支援教育課) 平均で 100 時間ということではなく、過労死ラインということで、厚生労働省の方で示している数字のひとつです。

(市原委員) 超勤 4 項目をもう一度教えてもらえますか。

- (特別支援教育課) 超勤4項目は、「生徒の実習」,「修学旅行等学校行事」,「職員会議」,「非常災害等緊急の措置が必要な業務」となっています。
- (中田委員) 企業では36協定を結んで、労働基準監督署に届出ている状況ですが、教育現場においてはその機能はどのようになっていますか。
- (特別支援教育課) 教育委員会が規程を定めただうえで、現場の管理については管理職が行っています。
- (教育長) 36協定の該当は、事務職員や技能労務職員がいますが、教員は、勤務条件が条例でしか制定していないので、36協定に該当するものはありません。
- (中田委員) 実際に100時間未満になっているという、監視、監督業務はどこが行うのですか。
- (特別支援教育課) 校長が時間管理は行い、教育委員会でも把握します。
- (中田委員) それは県立学校なら県教育委員会で、市町村立学校なら市町村教育委員会が行うということですね。
- (江原委員) 勤務時間の計測について、客観的にというものがありますが、在校している間というのはタイムカードなどの手段がとれますが、校外での勤務は、実際、どのように客観的に把握しますか。
- (特別支援教育課) 実際外にいるときは、自己申告で行っているところが多いと聞いております。
- (総務課長) 今、臨時休業ということもあり、教員も在宅勤務とかテレワークとか進めていかなければならないのですが、そこで勤務時間を任命権者や学校がどう把握するかというのは課題です。校外でもどう客観的に把握するかというのも今後の課題だと思っています。
- (内藤委員) 簡単ではないので長い戦いの始まりだと思います。しっかりやらないと、教員のなり手が無いという大変な状況ですから。
校長先生のマネジメントは相当大変になりますので、教育委員会のサポートが必要になってくるとは思います。スタートしないと一向に変わりませんので、ぜひ具体的に進めていただきたいと思っています。

【非公開】

第 58 号議案 茨城県生涯学習審議会委員及び茨城県社会教育委員の解嘱及び委嘱について

※ 第 58 号議案については、原案どおり可決されました。

第 59 号議案 令和 2 年度教育庁等部課長級職員の人事について

※ 第 59 号議案については、原案どおり可決されました。

第 60 号議案 令和 2 年度茨城県市町村立学校校長の人事について

※ 第 60 号議案については、原案どおり可決されました。

第 61 号議案 令和 2 年度茨城県立中学校、高等学校及び中等教育学校校長等の人事について

※ 第 61 号議案については、原案どおり可決されました。

第 62 号議案 令和 2 年度茨城県立特別支援学校校長の人事について

※ 第 62 号議案については、原案どおり可決されました。

第 63 号議案 教育長の辞職の同意について

※ 第 63 号議案については、原案どおり可決されました。

3 閉 会

教育長から閉会の宣言がなされました。

(別紙)

令和2年3月定例教育委員会 事務局職員出欠表

令和2年3月23日(月)

職名	氏名	出欠	代理者職氏名
総務企画部長	藤田昌人	○	
学校教育部長	森作宜民	○	
総務課長	入野浩美	○	
教育企画監	木内規雄	○	
財務課長	今川敬秀	○	
生涯学習課長	田口克弥	○	
福利厚生課長	田口明宏	○	
文化課長	市村志保	○	
高校教育改革・中高一貫校開設 チームリーダー	柳橋常喜	○	
義務教育課長	岩田利美	○	
高校教育課長	秋本光徳	○	
特別支援教育課長	内桶博仁	×	総括課長補佐 岡野 洋一
保健体育課長	益子雄行	○	